

大地のつくりと変化

まとめプリント

重要語一覧 地層 しま模様 砂・れき・どろ 化石 貝・恐竜・植物 火山 マグマ 火山灰 地震 断層
プレート

学ぶべきこと

Lesson 01 地層 — 地面のしま模様

重要語：地層 | しま模様 | 砂・れき・どろ

- 地層はどのようにしてできるか。
- 川によって運ばれてきた砂・どろ・れきなどが、海や湖の底に長い時間をかけて積もり、層になることのできる。
- 地層の粒の大きさはどう違うか。
- 上のほうから、れき（大きい）→ 砂 → どろ（小さい）と並ぶことが多い。粒の大きさに分かれて積もる。

まとめ：地層＝積もった砂・れき・どろが層になったもの。粒の大きさに分かれる。

Lesson 02 化石 — 大昔の生き物の証拠

重要語：化石 | 貝・恐竜・植物 | 地層

- 化石とは何か。
- 大昔の生き物の体や、生きていた跡が、地層の中に残ったものである。
- 化石から何が分かるか。
- その地層ができたときの環境（海だったか・陸だったか）や、何百万年前のものかなど、過去の地球の様子が分かる。

まとめ：化石＝地層に残った大昔の生き物の証拠。過去の環境がわかる。

Lesson 03 火山と火山岩

重要語：火山 | マグマ | 火山灰

■ マグマとは何か。

■ 地下深くで岩石がとけて液体になったものである。地表に出ると「ようがん」になる。

■ 火山が噴火すると、大地はどう変わるか。

■ ようがんや火山灰が広がり、地形が大きく変わる。火山灰が積もって新しい地層ができることもある。

まとめ：火山は地下のマグマが地上にふき出す場所。地形を作り変える力をもつ。

Lesson 04 地震 — 大地の急な変化

重要語：地震 | 断層 | プレート

■ 地震はなぜ起こるか。

■ 地球の表面はいくつかの「プレート」と呼ばれる大きな岩の板に分かれており、これがぶつかったりこすれたりするときに大地がずれて地震が起こる。

■ 地震で大地にできるずれを何というか。

■ 「断層」という。地震のたびに大地はわずかずつ動き、長い時間で大きな地形変化となる。

まとめ：地震＝プレートの動きで起こる急な大地のずれ。断層が地形を作る。